

時間外労働960時間規制に対する トラックドライバーの意識調査 アンケート結果(速報版)

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
2024年4月9日





調査概要

調査対象 関西圏運送事業者3社のトラックドライバー

3社の概要:

- ・従業員数33名 資本金2000万円
- ・従業員数28名 資本金 300万円
- ・従業員数16名 資本金 950万円

調査期間 2024年3月26日~3月31日

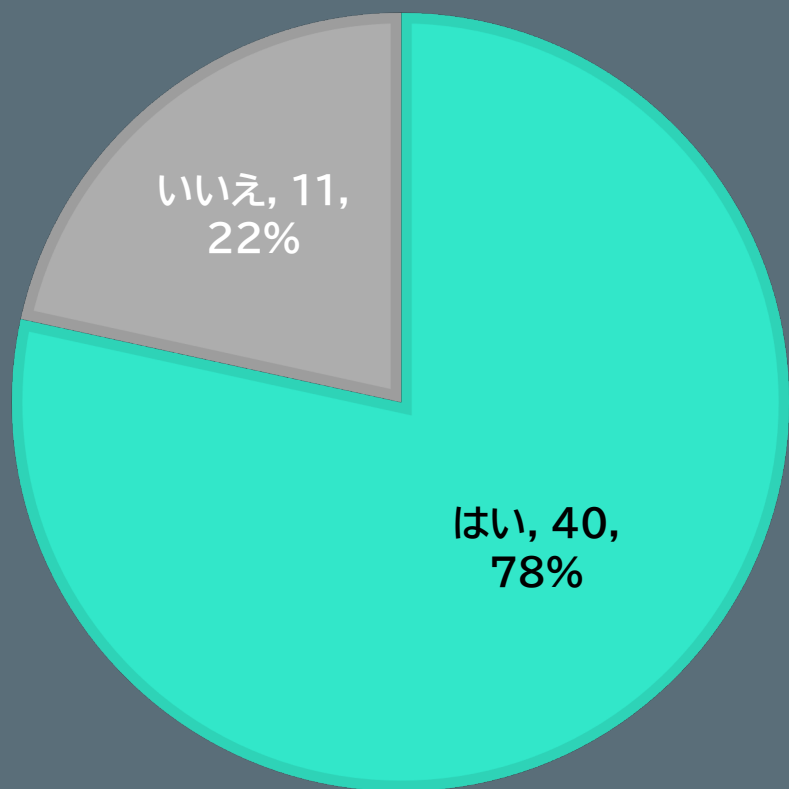
調査方法 アンケート票への記入(無記名)

回答数 51人(男性43名、女性5名、不明3名)

調査結果概要

- ・改善基準告示の改正について、78%のドライバーが認識している一方、22%のドライバーが認識していないと回答した。
- ・時間外労働時間の上限年間960時間を12か月で割ると1月あたりの上限は80時間となる。本アンケートでは、回答者の27%が80時間以上の時間外労働を行っている。
- ・規制による不安として最も多く選ばれたのは「収入が減る」。続いて、「忙しくなる」が選ばれた。一方で、全体の31%は「不安はない」と回答した。
- ・規制による期待として最も多く選ばれたのは「積込先や届け先での待ち時間や荷役時間が短くなる」。一方で、全体の27%は「期待はない」と回答した。

Q1.あなたは「時間外労働960時間規制」のことを知っていましたか



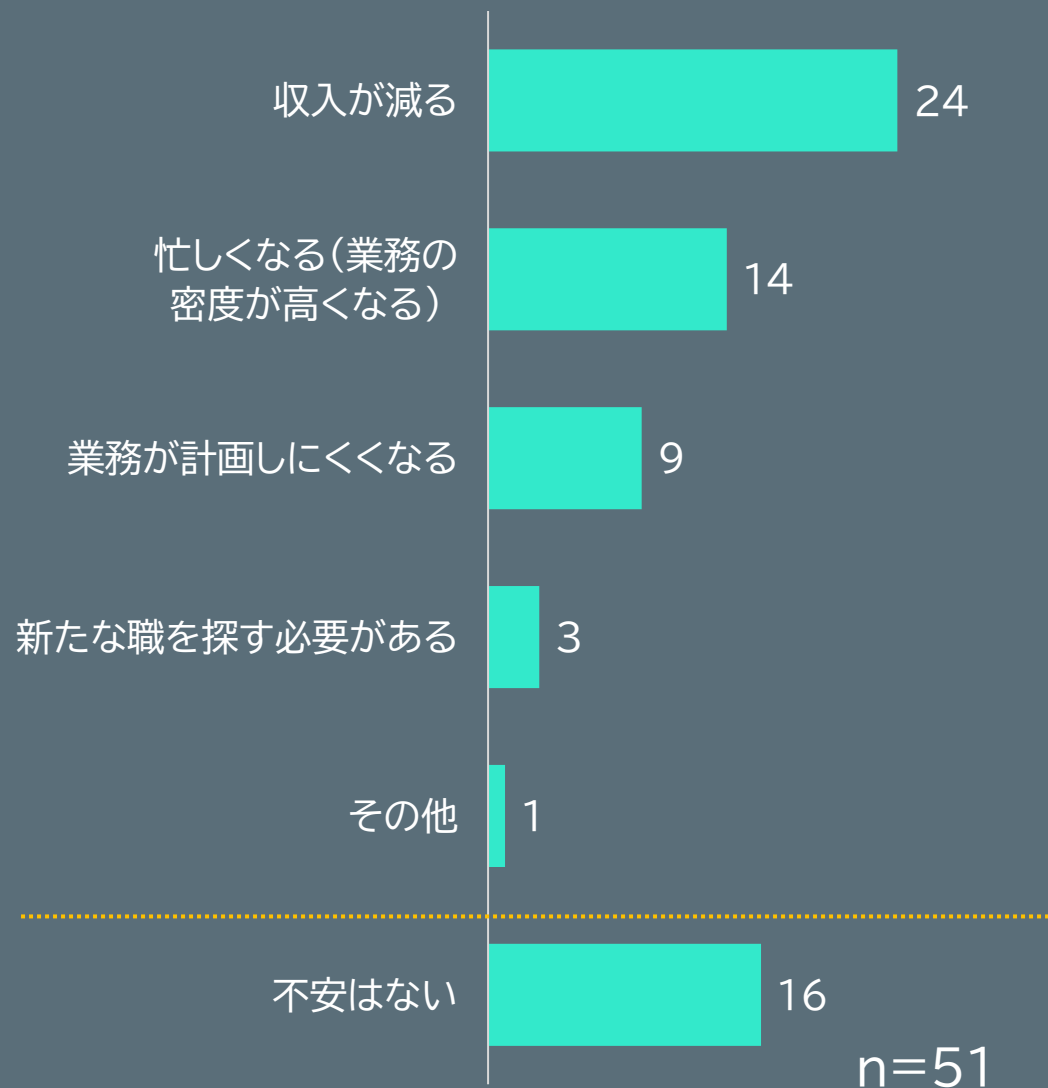
n=51

Q2.あなたのひと月当たりの平均的な時間外労働時間(残業時間)を教えてください

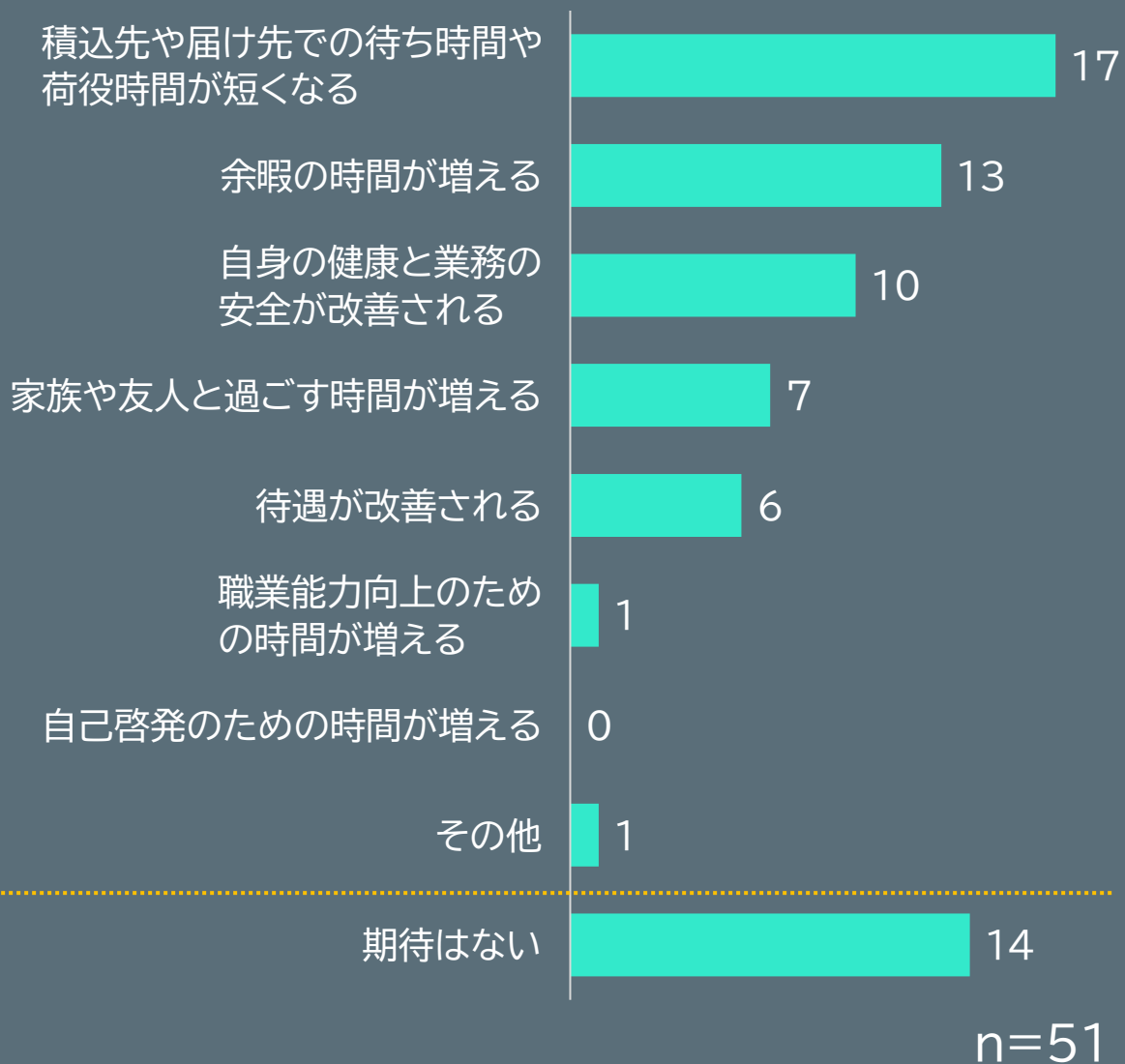


n=51

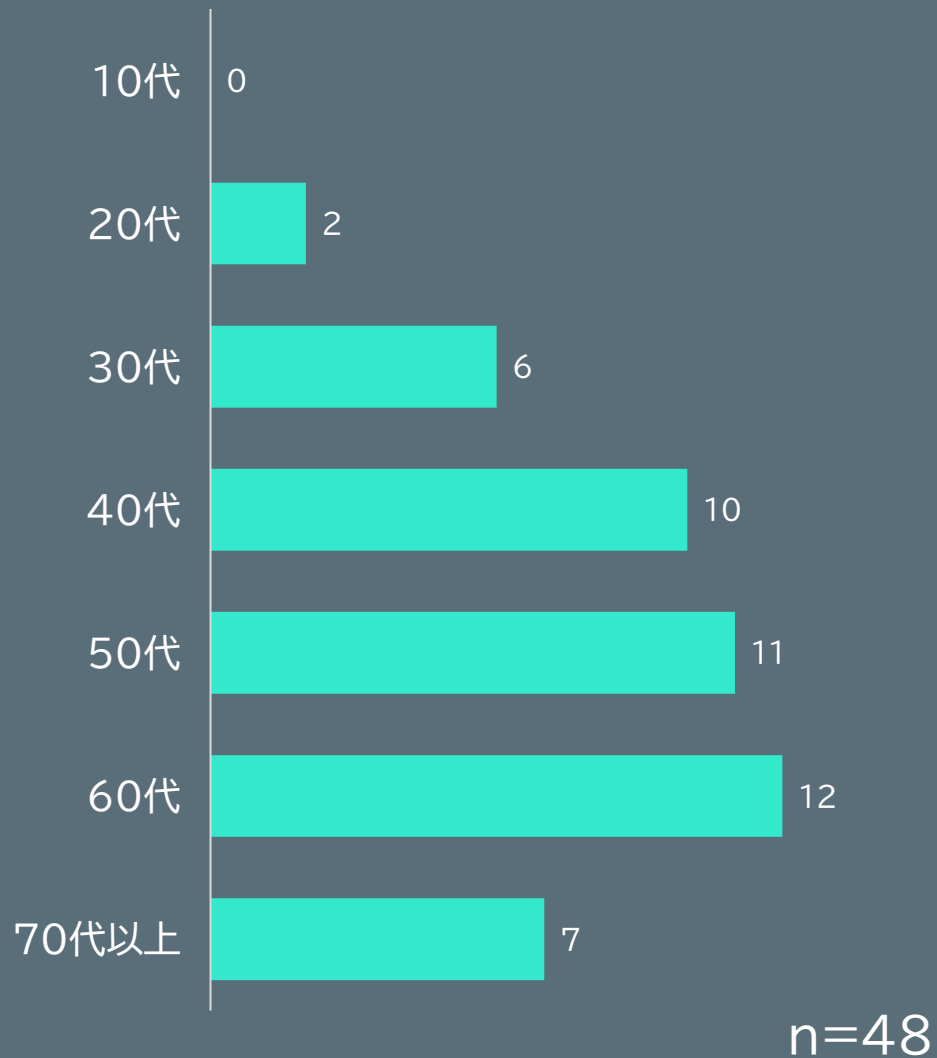
Q3. 今回の規制に対してあなたが不安に感じていることを教えてください(複数回答可)



Q4. 今回の規制に対してあなたが期待していることを教えてください(複数回答可)



Q5.あなたの年齢を教えてください



Q6.あなたのプロとしてのトラックドライバー歴を教えてください

